

富里市高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画策定に伴う 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査実施要項

1 目的

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査（以下「本調査」）は、富里市高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画（以下「計画」）の策定に伴い、日常生活圏域ごとに、地域の抱える課題の特定（地域診断）に資することなどを目的として、厚生労働省の「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査実施の手引き」に基づき実施する。

2 調査対象者の設定

65歳以上で市内に居住する下記に該当する者

- | | |
|--------------------------|---------------|
| （１）一般高齢者※（介護認定等を受けていない者） | 約 12, 100 人程度 |
| （２）介護予防・日常生活支援総合事業対象者 | 約 40 人程度 |
| （３）介護認定における要支援 1・2 の者 | 約 340 人程度 |

3 調査対象者の抽出

調査の対象者は「2 調査対象者の設定」で規定した（１）から（３）の者のうち合計 2, 000 人を「属化無作為抽出法」で抽出する。なお、抽出にあたっては、圏域ごとの特性の把握するため市内の 65 歳以上高齢者数のうち各圏域に占める高齢者数の割合で抽出する。割合は下記のとおり。

- ・北部圏域（富里北中学校区） 23%
- ・中部圏域（富里中学校区） 52%
- ・南部圏域（富里南中学校区） 25%

4 調査期間 令和2年1月10日（金）から令和2年1月27日（月）

5 実施方法

属化無作為抽出法により抽出した調査対象者に調査票と返信用封筒を郵送する。

調査対象者は回答を記入した調査票を、高齢者福祉課窓口及び地域包括支援センター窓口への直接持参、返信用封筒使用により回答を提出する。

6 設問の設定

厚生労働省が定める必須項目及びオプション項目（「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査実施の手引き」参考資料 1 参照）の外，富里市独自の設問を設定する。

7 地域包括ケア「見える化」システムへの回答登録

回収した回答は，地域包括ケア「見える化」システム（以下「見える化システム」とする。）への「データ送信用ファイル入力仕様書」（厚生労働省）に従い，CSV ファイルに調査結果を入力し，見える化システムに登録する。

なお，富里市独自の設問への回答は，「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査実施の手引き」に基づき，見える化システムへは登録せず，別途集計・分析する。

8 調査票仕様

A 4 版サイズ 20 ページ（両面刷り・10 枚） 1 色刷

左上 1 カ所綴じ （設問 15 問）※自由意見設問含まず。

設問内容：第 8 期介護保険事業計画策定時の「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査実施の手引き」（厚生労働省）に示されている「必須項目＋オプション調査項目」の設問（7 問）と市独自の設問（8 問）

9 調査票送付用封筒仕様

定型・角 2 サイズ

封筒には受託業者名を記載しない。

10 回答票返信用封筒仕様

定型・長 3 サイズ

封筒には受託業者名を記載しない。

11 郵便料金

アンケート調査票送付及び返信に係る郵便料金は後納とし，本調査業務受託者が負担する。